### 平成16年3月期 第3四半期業績の概況

平成 16 年 1 月 29 日

上場会社名 ウシオ電機株式会社

(URL http://www.ushio.co.jp)

問 合 せ 先 代表者 取締役社長 田中 昭洋

TEL: (03) 3242 - 1811

(コード番号:6925 東証・大証第1部)

責任者 執行役員 経理·財務部長 神崎 伸一郎

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度に

: 無

おける方法との相違の有無

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有 連結(新規)2社 (除外)1社

2. 平成 16 年 3 月期第 3 四半期業績の概況 (平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 12 月 31 日 )

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	売 上 高	売 上 高 営業利益		四半期(当期) 純 利 益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	
16年3月期第3四半期	71,304	10,541	11,858	6,552	
(参考)15年3月期	91,937	12,190	11,958	4,651	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜 在 株 式 調 整 後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
16年3月期第3四半期	47.51	-
(参考)15年3月期	33.14	-

(注) 四半期決算の開示は、平成 16 年 3 月期第 1 四半期より実施しておりますので、前年第 3 四半期の実績は記載しておりません。また、前年第 3 四半期との比較についても行なっておりません。 経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報は、添付資料 P 1 に記載のとおりです。

(2)財政状態(連結)の変動状況

<u> </u>				
	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第3四半期	166,236	114,936	69.1	833.45
(参考)15年3月期	149,390	105,582	70.7	764.94

【連結キャッシュ・フローの状況】

	· · · · · //// / / / / / / / / / / / /			
	営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	財 務 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	6,693	8,440	1,389	20,955
(参考)15年3月期	13,394	6,523	4,117	24,771

(注) 四半期決算の開示は、平成 16 年 3 月期第 1 四半期より実施しておりますので、前年第 3 四半期の実績は記載しておりません。

財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報は、添付資料 P1 に記載のとおりです。

### 3 . 平成 16 年 3 月期の連結業績予想 ( 平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日 )

		売上高	経常利益	当期純利益	
		百万円	百万円	百万円	
通	期	97,500	16,000	9,100	

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 65円99銭

### 平成 16 年 3 月期の個別業績予想(平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日)

		売上高	経常利益	当期純利益	
		百万円	百万円	百万円	
通	期	50,500	11,000	7,000	

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期)

50円76銭

(注)上記の業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績は様々な要因により、 予想数値とは異なる場合がございます。

#### 「業績予想に関する定性的情報等 ]

平成 16年3月期通期の業績予想につきましては、主に液晶および電子部品業界向け各種製品等が前回予 想に比べ増加したため、売上高、経常利益および当期純利益において、それぞれ前回予想数値を上回る見 込みであるため、業績予想を前記のとおり修正するものです。

### 1.経営成績および財政状態

#### . 経営成績

当第3四半期におけるわが国経済を顧みますと、民間設備投資の増加や企業収益の改善が見られるなど、緩やかな景気回復への動きが見られましたが、厳しい雇用・所得環境が依然として続くと共に、急速に円高が進行するなど、景気は先行きに対する不安感を払拭できないまま、推移いたしました。

一方、海外におきましては、米国経済は、個人消費の増加や企業収益の改善等を背景に、景気の 回復傾向を見せました。また欧州経済は、昨年来停滞していたものの輸出主導により徐々に持ち直 しの傾向を見せ、アジア経済については、中国の景気拡大を中心に、総体的に回復基調の中で推移 いたしました。

そのなか当第3四半期では、主力である産業用ランプ事業に加え、将来成長の期待できるバイオ・医療の事業分野への進出を目指し、「バイオ・医療関連のベンチャー企業との資本・業務提携」を模索すべく、提携先となるベンチャー企業の発掘を開始いたしました。

そして、昨年度参画いたしました、産・学・官連携プロジェクトである50nmテクノロジーノード以降の半導体製造に適用可能な極端紫外線露光システム技術の確立を目指す、「技術研究組合極端紫外線露光システム技術開発機構(EUVA)」では、LPP・DPPの2方式でEUV変換効率化・高出力化・安定化などの高品位化を目指す研究を進めております。

そのほか、大型映像表示システム拡販に向けたトータルサポート体制を強化するとともに、電子 部品や光学部品の精密接着用紫外線照射装置の中国市場での本格拡販、プリント基板業界向け高精 度プリント配線用分割投影露光装置の受注強化など、積極的な事業・販売活動を推し進めました。

これら、将来に向けた新技術・新製品開発への積極的な投資、生産性の向上や製造コストの低減、海外展開強化に向けた販売体制の整備・拡充など、引き続き全社を挙げて業績の向上に注力してまいりました結果、当第3四半期の業績といたしましては、売上高 713 億4百万円、営業利益 105億4千1百万円、経常利益 118億5千8百万円、四半期純利益 65億5千2百万円をそれぞれ計上いたしました。

#### . 財政状態

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益により 115 億円、仕入債務の増加により 30 億 4 千 4 百万円の増加となりましたが、売上債権の増加により 38 億 3 千 9 百万円の減少となり、また法人税等の支払 39 億 8 千 2 百万円等により 66 億 9 千 3 百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出 25 億 9 千 2 百万円、投資有価証券の取得による支出 62 億 8 千 2 百万円等により 84 億 4 千万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加が4億8千5百万円ありましたが、配当金の支払17億9千5百万円等により13億8千9百万円の支出となりました。

以上の結果、現金および現金同等物の当第3四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ38億1千6百万円減少し、209億5千5百万円となりました。

# 2.連結財務諸表等

# <u>(1)連結貸借対照表</u>

		(半位:日刀口)
期別	当第3四半期末	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表
科 目	平成15年12 <b>月</b> 31日現在	平成15年3月31日現在
流動資産	( 84,733)	( 79,246)
現金および預金 受取手形および売掛金 有価証券 たな卸資産	14,456 30,762 16,158 16,316	17,899 27,463 11,107 15,319
繰延税金資産	1,567	2,545
その他	5,725	5,325
貸倒引当金	253	414
固定資産	( 81,502)	( 70,143)
有形固定資産	( 23,783)	( 23,142)
建物および構築物	8,179	8,310
機械装置および運搬具	3,767	4,060
土地	8,497	8,117
建設仮勘定	580	707
その他	2,756	1,946
無形固定資産	( 1,058)	( 817 )
投資その他の資産	( 56,661)	( 46,183)
   投資有価証券	49,883	39,066
長期貸付金	2,513	2,581
操延税金資産	623	664
その他	3,904	4,185
貸倒引当金	262	313
	202	010
資産合計	166,236	149,390

		(半位・日月17月)
期別	当第3四半期末	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表
科目	平成15年12月31日現在	平成15年3月31日現在
流動負債	( 35,851)	( 29,714)
支払手形および買掛金 短期借入金 1年以内返済予定長期借入金 未払法人税等 繰延税金負債 賞与引当金 その他	16,509 8,022 3,291 2,498 2 940 4,586	13,569 8,236 139 2,326 8 1,704 3,730
固定負債	( 14,641)	( 13,343)
長期借入金 繰延税金負債 退職給付引当金 役員退職給与引当金 その他	884 10,986 977 1,203 589	3,924 6,945 633 1,171 668
負債合計	50,492	43,058
少数株主持分	807	749
資本金 資本剰余金 利益剰余金 その他有価証券評価差額金 為替換算調整勘定 自己株式	19,556 28,118 53,601 18,392 2,642 2,089	19,556 28,118 48,897 12,201 1,190 2,000
資本合計	114,936	105,582
負債、少数株主持分および資本合計	166,236	149,390

# (2)連結損益計算書

	•	(単位:日万円)
期別	当第3四半期	前連結会計年度の 要約連結損益計算書
科目	(自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日)	(自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)
11 11	<u> </u>	王 十成10年3月31日 /
売上高	71,304	91,937
売上原価	45,376	58,666
売上総利益	25,928	33,271
販売費および一般管理費	15,386	21,081
営業利益	10,541	12,190
営業外収益	2,425	1,871
受取利息	663	1,028
受取配当金	190	186
その他	1,571	656
営業外費用	1,108	2,103
支払利息	198	295
その他	910	1,808
経常利益	11,858	11,958
特別利益	-	53
特別損失	358	4,850
税金等調整前四半期(当期)純利益	11,500	7,161
法人税、住民税および事業税	4,165	3,101
法人税等調整額	701	664
少数株主利益	80	73
四半期(当期)純利益	6,552	4,651

# (3)連結剰余金計算書

			(丰位:日/川川
	期別	当第3四半期	前連結会計年度の
			要約連結剰余金計算書
		<b>(自 平成</b> 15 <b>年4月1日</b>	(自 平成14年4月1日
科 目		至 平成15年12月31日)	至 平成15年3月31日)
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高		28,118	28,118
資本剰余金期末残高		28,118	28,118
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高		48,897	46,116
利益剰余金増加高		6,552	4,651
四半期(当期)純利	益	6,552	4,651
利益剰余金減少高		1,848	1,871
配当金		1,793	1,814
役員賞与		54	57
利益剰余金期末残高		53,601	48,897

# <u>(4)連結キャッシュ・フロー計算書</u>

		(単位:白万円)
期別	当第 3 四半期	前連結会計年度の要約連結
		キャッシュ・フロー計算書
	(自 平成15年4月1日	(自 平成14年4月1日
科目	至 平成15年12月31日)	至 平成15年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		<u> </u>
税金等調整前四半期(当期)純利益	11,500	7,161
減価償却費	1,932	2,889
受取利息および受取配当金	854	1,214
支払利息	198	295
投資有価証券評価損	12	2,336
売上債権の増加額(又は減少額)	3,839	2,650
たな卸資産の増加額(又は減少額)	1,668	66
仕入債務の増加額(又は減少額)	3,044	1,630
その他	279	4,650
役員賞与の支払額	54	57
小計	9,991	14,975
利息および配当金の受取額	864	1,128
利息の支払額	180	306
法人税等の支払額	3,982	2,402
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,693	13,394
投資活動によるキャッシュ・フロー		-,
定期預金の預入による支出	1,276	2,016
定期預金の払戻による収入	865	1,835
在新貨金の拡展による収入 有価証券の取得による支出	1,125	660
有価証券の成特による文田有価証券の売却による収入	974	1,126
有画証分の元却による収入 有形固定資産の取得による支出		·
有形固定資産の取得による文山 有形固定資産の売却による収入	2,592 138	2,913
		38
投資有価証券の取得による支出	6,282	4,352
投資有価証券の売却による収入	1,764	265
子会社株式の追加取得による支出	-	40
新規連結子会社の株式取得に伴う支出	472	-
出資金の払込による支出		100
出資金の払戻による収入	1	39
長期貸付けによる支出	213	1,157
長期貸付金の回収による収入	6	1,306
その他	228	107
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,440	6,523
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増加額(又は減少額)	485	283
長期借入れによる収入	166	1,280
長期借入金の返済による支出	130	1,878
自己株式の取得による支出	89	1,954
配当金の支払額	1,795	1,815
少数株主への配当金の支払額	26	32
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,389	4,117
現金および現金同等物に係る換算差額	670	A <del>7</del> 4
現金のよび現金同等物に係る換算を観現金および現金同等物の増加額(又は減少額)	679	471
現金のよび現金同等物の増加額(又は減少額) 現金および現金同等物の期首残高	•	2,282
	24,771	22,488
現金および現金同等物の期末残高	20,955	24,771

### 3.セグメント情報

### (1)事業の種類別セグメント情報

(単位:百万円)

	(自 5	当第3四半期 (自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 15 年 12 月 31 日)					
	光応用製品事業	産業機械および その他事業	計	消 去または全社	連	結	
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	68,550	2,754	71,304	-		71,304	
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	5	6	11	(11)		-	
計	68,555	2,761	71,316	(11)		71,304	
営業費用	58,148	2,626	60,775	(12)		60,763	
営業利益	10,406	134	10,540	0		10,541	

### (注)1.事業区分の方法

事業区分は、製品の市場における使用目的に応じて、光応用製品事業、産業機械および その他事業にセグメンテーションしております。

2 . 各事業区分の主要製品

光応用製品事業

…ハロゲンランプ、クセノンランプ、超高圧水銀ランプ、 映画館用映写機および関連装置、紫外線硬化装置、 各種露光装置等

産業機械およびその他事業…射出成形機、食品包装機械、自動制御等

### (2) 所在地別セグメント情報

	当第3四半期 (自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 15 年 12 月 31 日)								
	日 本	北 米	ヨーロッパ	アジア	計	消 去 または全社	連 結		
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	38,118	18,821	3,691	10,672	71,304	-	71,304		
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	8,695	384	540	1,745	11,365	(11,365)	-		
計	46,814	19,206	4,231	12,417	82,670	(11,365)	71,304		
営業費用	39,034	18,407	4,091	10,548	72,081	(11,318)	60,763		
営業利益	7,779	798	140	1,869	10,588	(46)	10,541		

- (注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。
  - 2 . 各区分に属する主な国または地域
    - (1) 北米 ......米国、カナダ
    - (2) ヨーロッパ……オランダ、ドイツ、イギリス、フランス
    - (3) アジア ......中国、台湾、韓国、フィリピン、シンガポール

### (3)海外売上高

	当第3四半期 (自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 15 年 12 月 31 日)							
	北米	ヨーロッパ	アジア	その他の地域	計			
海外売上高	14,502	5,474	14,211	842	35,030			
連結売上高		71,304						
連結売上高に占める海外売上高の割合	20.3%	7.7%	19.9%	1.2%	49.1%			

- (注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。
  - 2 . 各区分に属する主な国または地域
    - (1) 北米 ......米国、カナダ
    - (2) ヨーロッパ ......オランダ、ドイツ、イギリス、フランス
    - (3) アジア ………………中国、台湾、韓国、フィリピン、シンガポール
    - (4) その他の地域.....アルゼンチン、ブラジル
  - 3.海外売上高は、親会社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。